

議題 1

平成 28 年 3 月 4 日
指 導 第 一 課
指 導 第 二 課

平成 27 年度「広島市児童生徒の体力・運動能力調査」結果について

1 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の概要

(1) 調査目的

- ア 子供の体力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- イ 各教育委員会、各国公立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ウ 各国公立学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

(2) 調査校数等

ア 調査対象

広島市立小学校第 5 学年、広島市立特別支援学校小学部第 5 学年・中学部第 2 学年
広島市立中学校第 2 学年、広島中等教育学校（前期課程）第 2 学年

イ 調査校数及び調査人数

校 種	小学校	中学校	中等教育学校（前期課程）	特別支援学校	合 計
調査校数（校）	141	64	1	※ 1	207
調査人数（人）	10,669	9,765	117	57	20,608

※特別支援学校については、小学部・中学部を含む

(3) 調査実施期間

平成 27 年 4 月～7 月

(4) 調査事項

ア 児童生徒に対する調査

(ア) 実技調査

種 目	体力評価	小学校第 5 学年 小学部第 5 学年	中学校第 2 学年 中学部第 2 学年
握力	筋力	○	○
上体起こし	筋力・筋持久力	○	○
長座体前屈	柔軟性	○	○
反復横とび	敏しょう性	○	○
20mシャトルラン（往復持久走） 持久力（男子 1,500m・女子 1,000m）	全身持久力	○ —	○ ○
50m走	スピード	○	○
立ち幅とび	筋パワー	○	○
ソフトボール投げ	巧ち性・筋パワー	○	—
ハンドボール投げ		—	○

(イ) 質問紙調査 (小・中学校：31項目)

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

イ 学校に対する質問紙調査 (小学校：31項目・中学校：36項目)

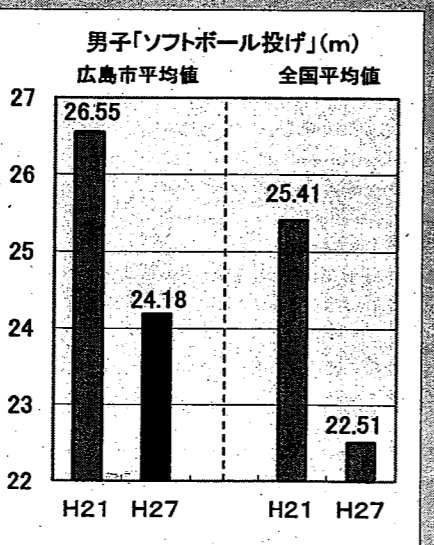
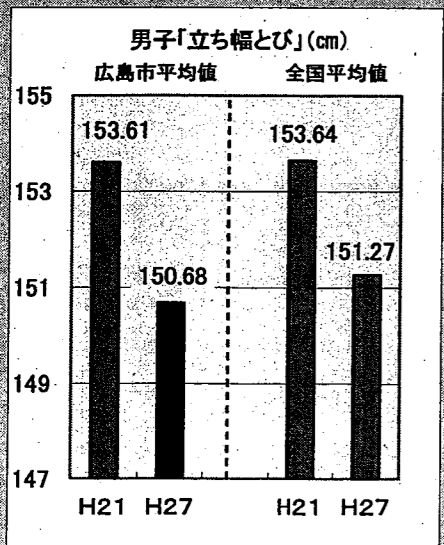
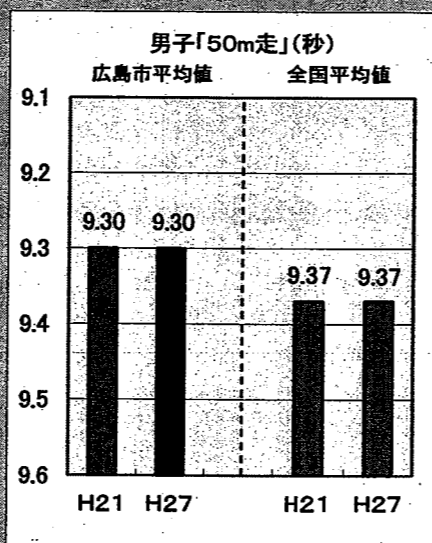
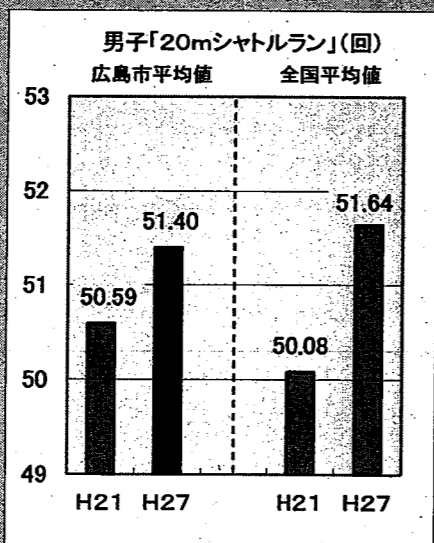
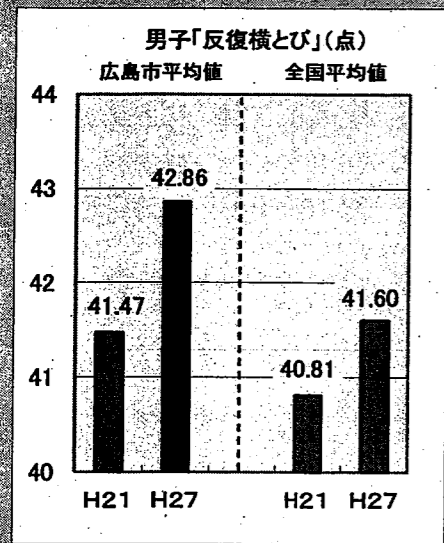
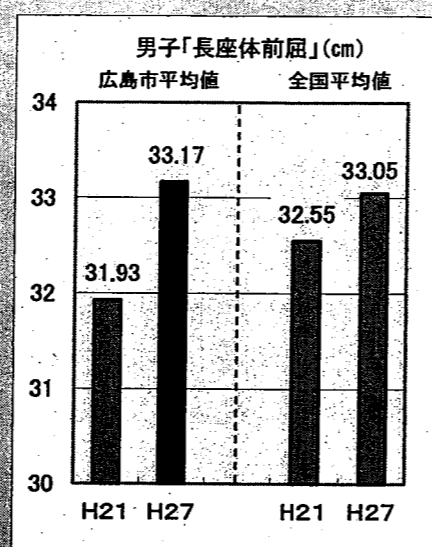
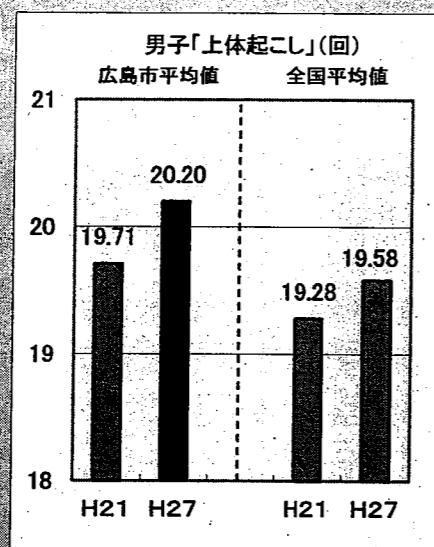
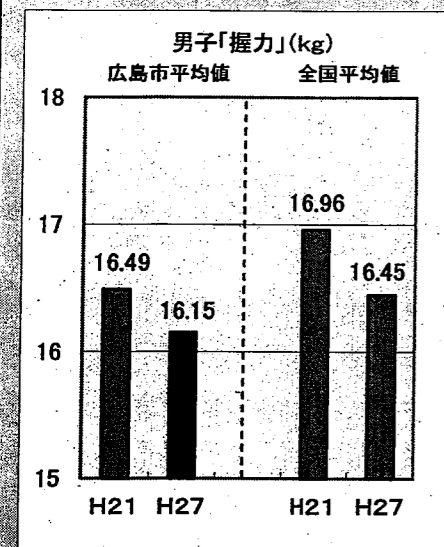
子供の体力向上に係る取組等に関する質問紙調査

ウ 教育委員会に対する質問紙調査 (9項目)

子供の体力向上に係る施策等に関する質問紙調査

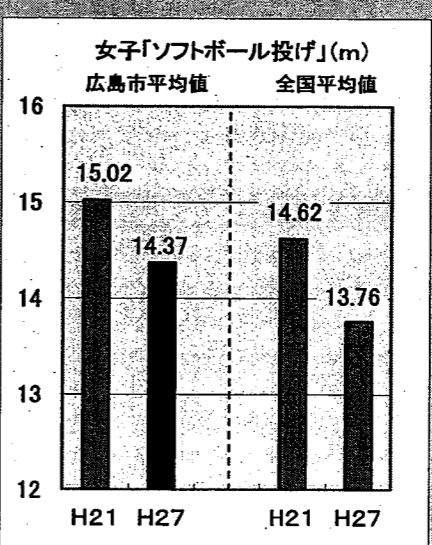
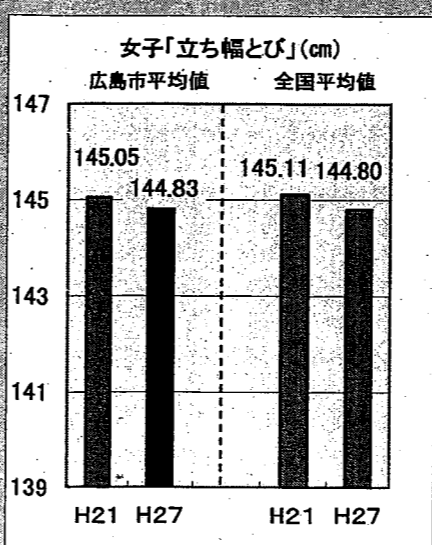
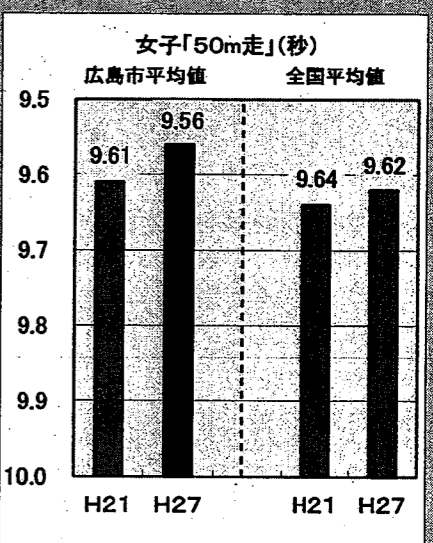
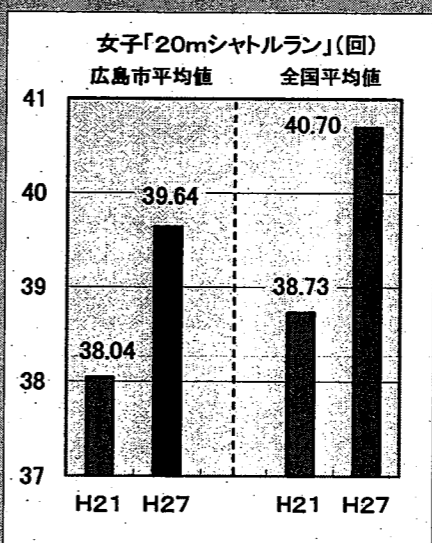
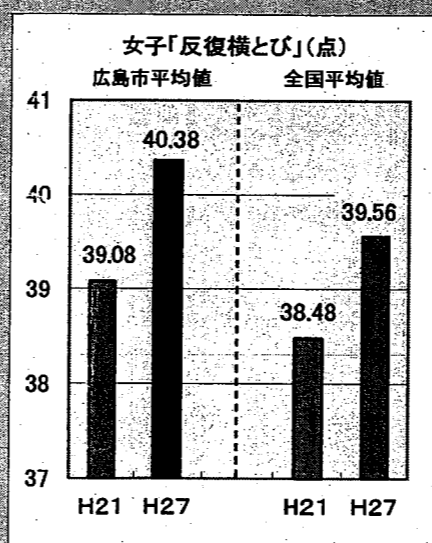
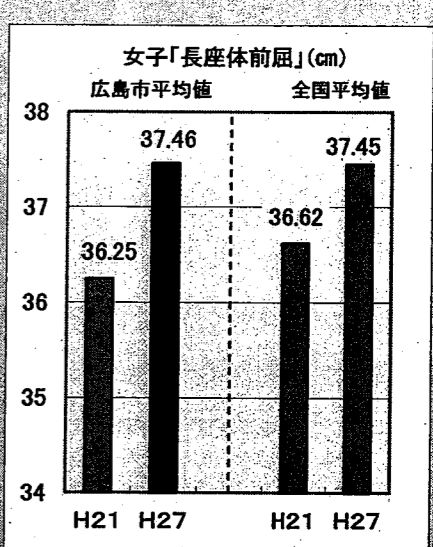
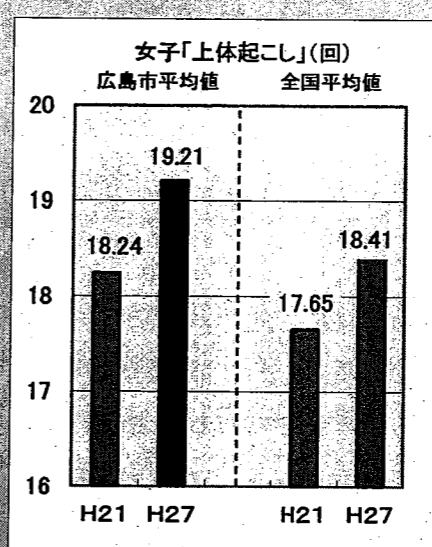
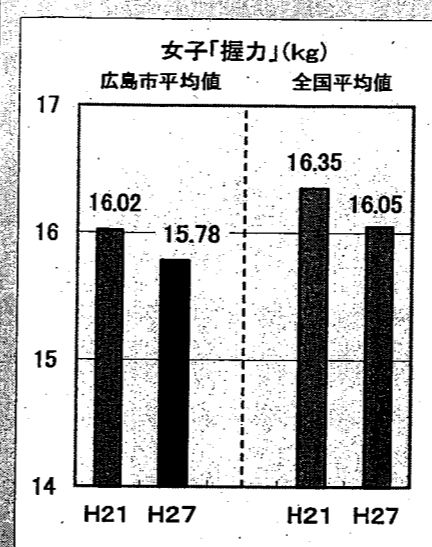
(5) 実技調査の結果

(ア) 小学校第5学年、小学部第5学年男子の体力(全8種目)



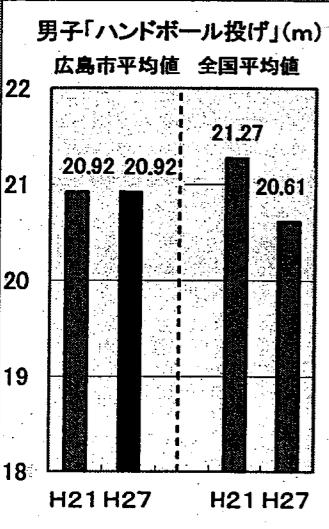
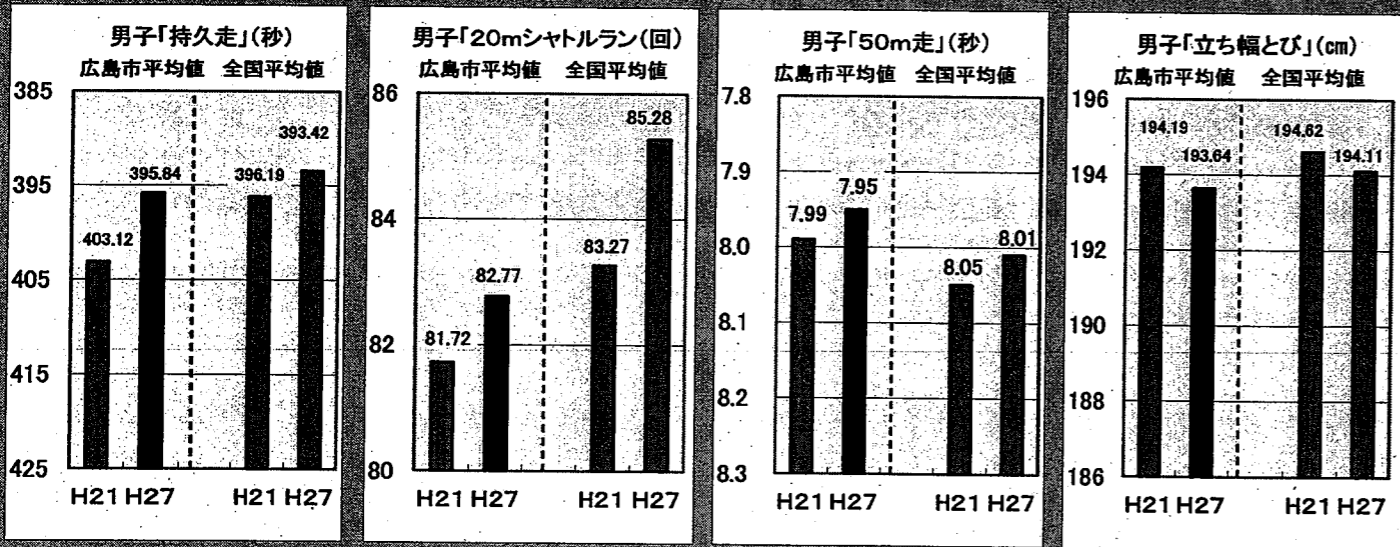
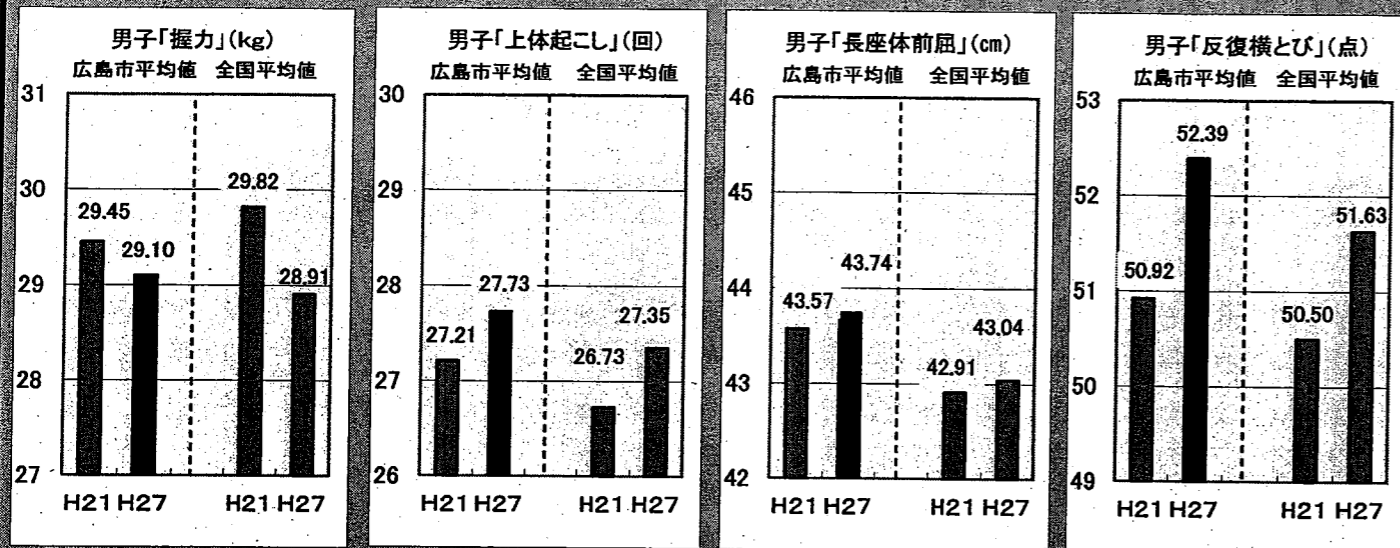
○平成27年度広島市平均値は、平成21年度広島市平均値と比べて、「握力」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:5)
 ○平成27年度広島市平均値は、平成27年度全国平均値と比べて、「握力」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:5)

(イ) 小学校第5学年、小学部第5学年女子の体力(全8種目)



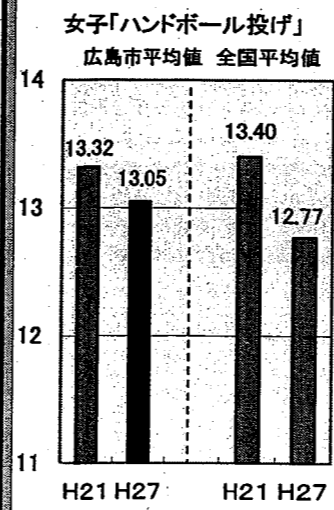
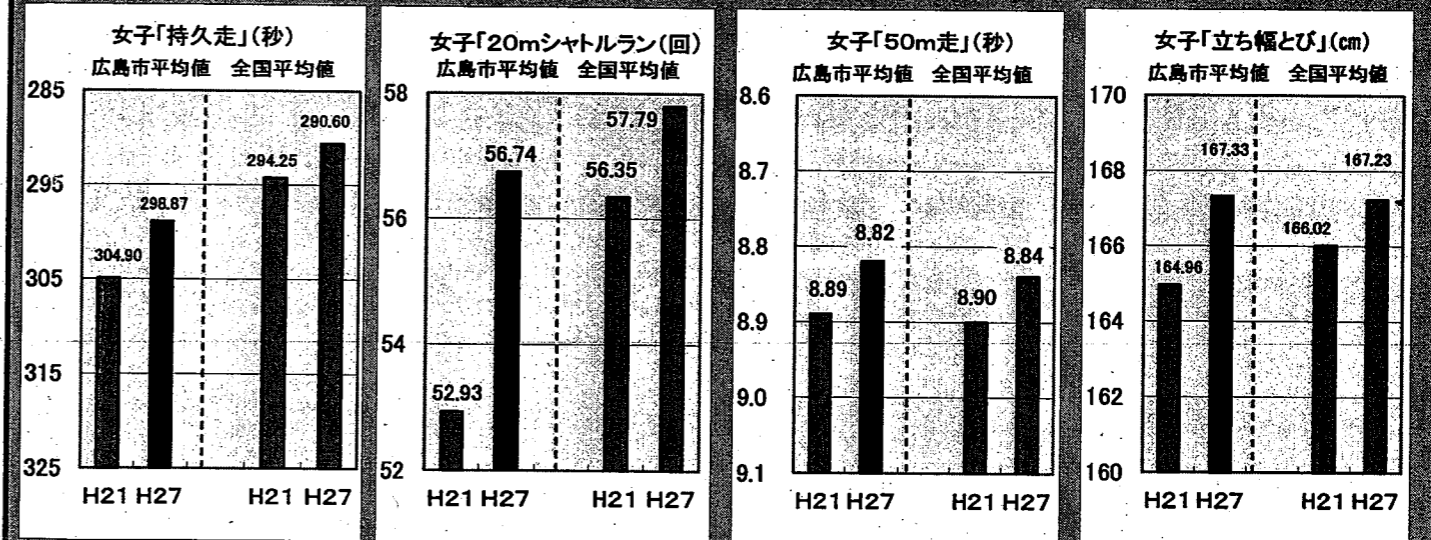
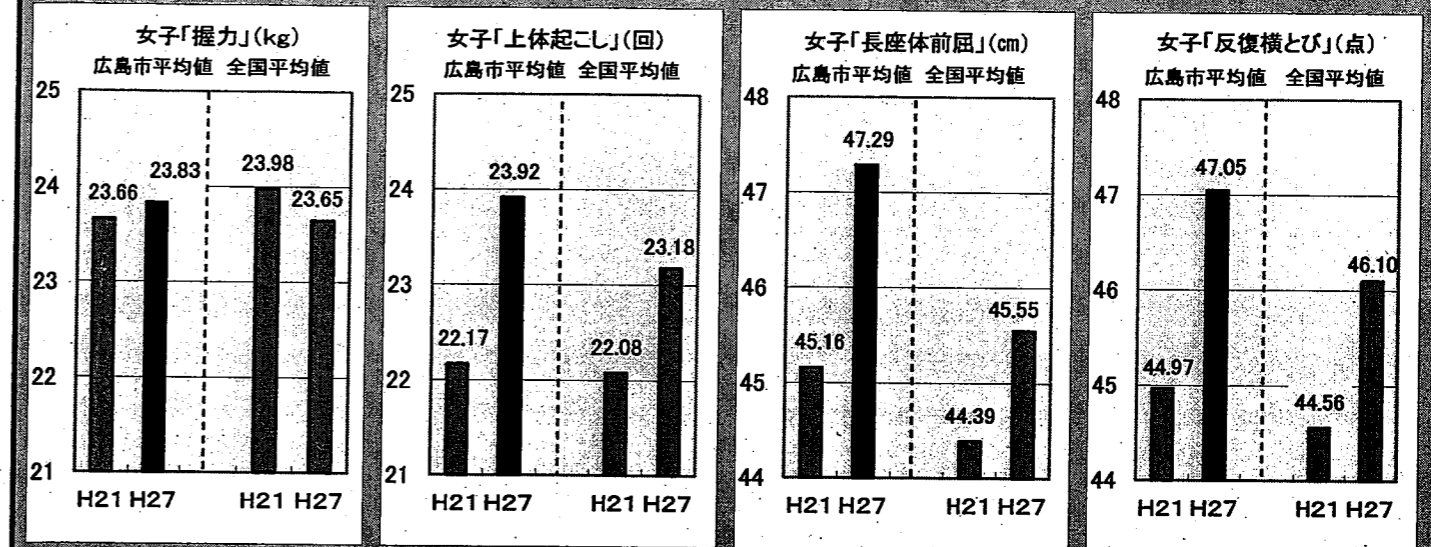
○平成27年度広島市平均値は、平成21年度広島市平均値と比べて、「握力」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:5)
 ○平成27年度広島市平均値は、平成27年度全国平均値と比べて、「握力」「20mシャトルラン」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:6)

(ウ) 中学校第2学年、中学部第2学年男子の体力(全9種目)



○平成27年度広島市平均値は、平成21年度広島市平均値と比べて、「握力」「立ち幅跳び」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:7)
 ○平成27年度広島市平均値は、平成27年度全国平均値と比べて、「持久走」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:6)

(エ) 中学校第2学年、中学部第2学年女子の体力(全9種目)

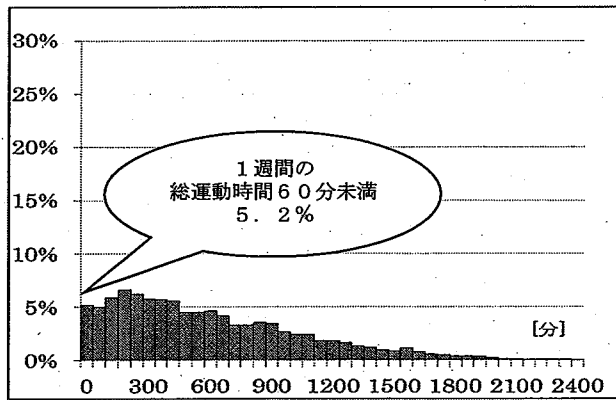


○平成27年度広島市平均値は、平成21年度広島市平均値と比べて、「ハンドボール投げ」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:8)
 ○平成27年度広島市平均値は、平成27年度全国平均値と比べて、「持久走」「20mシャトルラン」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:7)

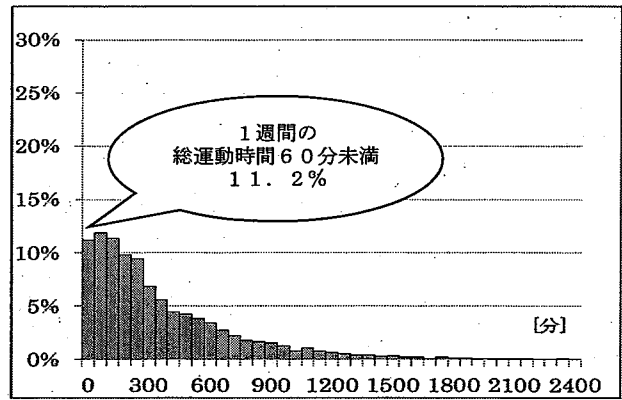
(6) 児童生徒に対する質問紙調査の結果（一部抜粋）

ア 1週間の総運動時間の分布（体育・保健体育の授業を除く）

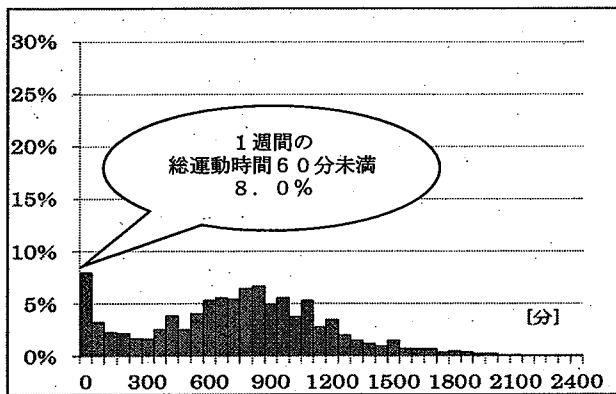
【小学校第5学年：男子】



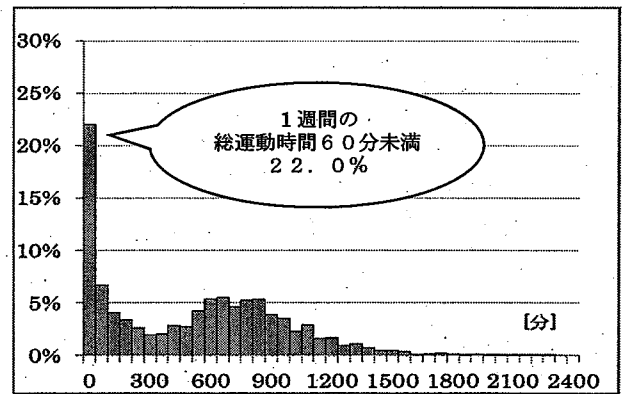
【小学校第5学年：女子】



【中学校第2学年：男子】

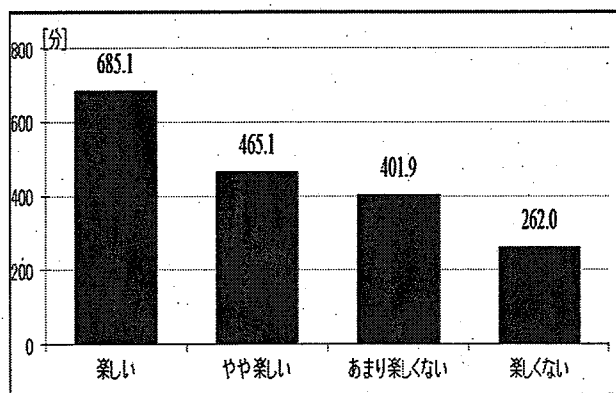


【中学校第2学年：女子】

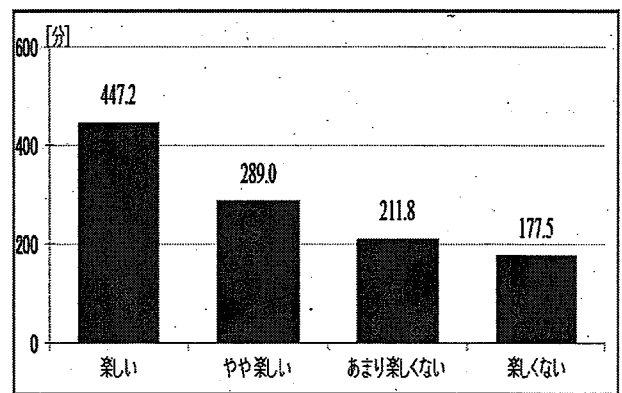


イ 1週間の総運動時間と「体育・保健体育の授業が楽しい」と感じている児童生徒の関連

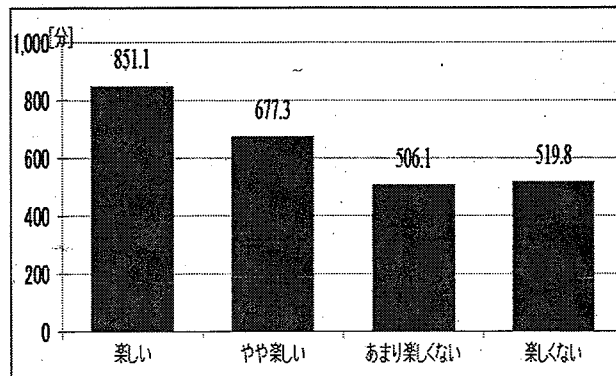
【小学校第5学年：男子】



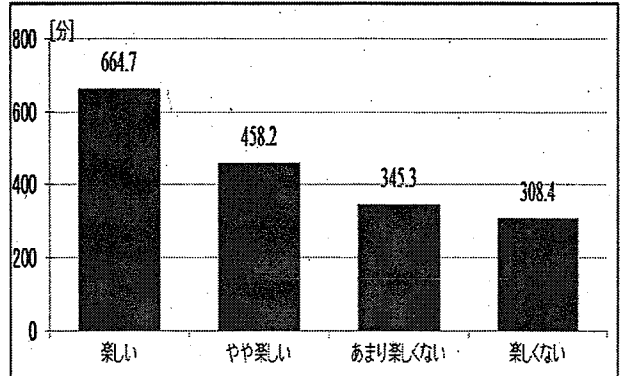
【小学校第5学年：女子】



【中学校第2学年：男子】

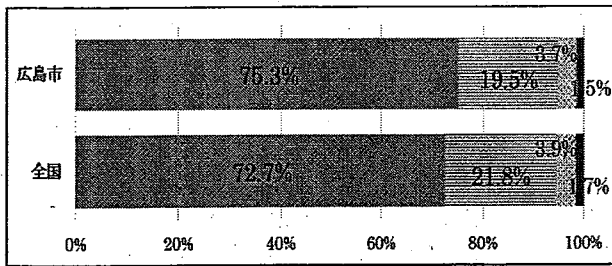


【中学校第2学年：女子】

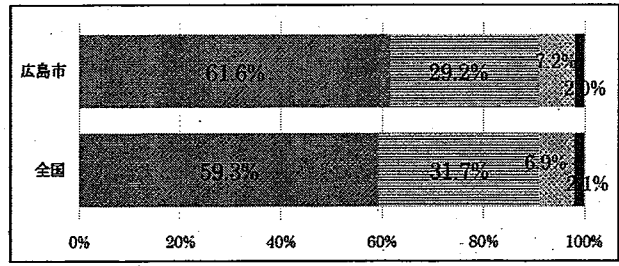


ウ 体育・保健体育の授業は楽しい（本市と全国との比較）

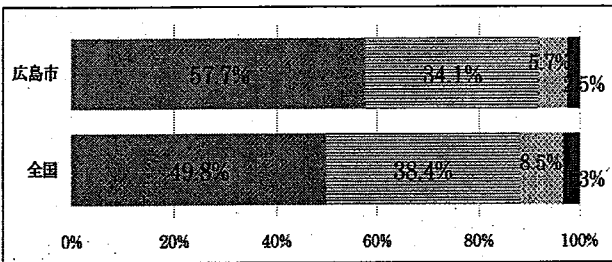
【小学校第5学年：男子】



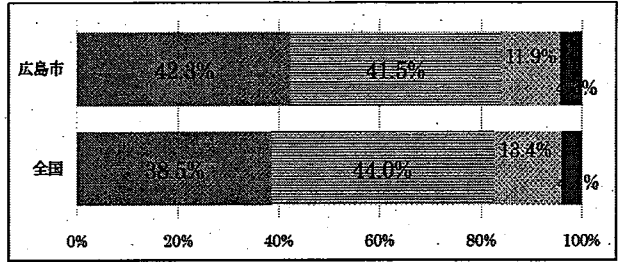
【小学校第5学年：女子】



【中学校第2学年：男子】



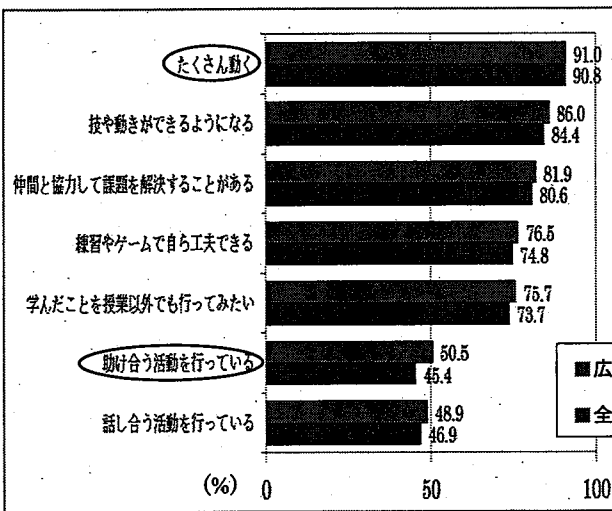
【中学校第2学年：女子】



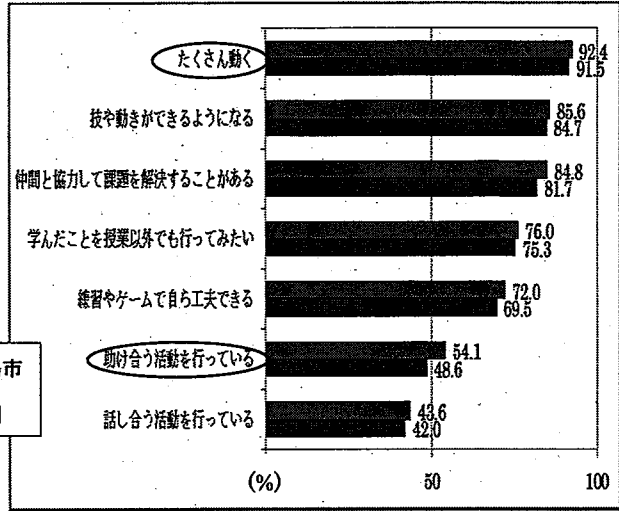
■ 1.楽しい ■ 2.やや楽しい ■ 3.あまり楽しくない ■ 4.楽しくない

エ 体育・保健体育の授業について（本市と全国との比較）

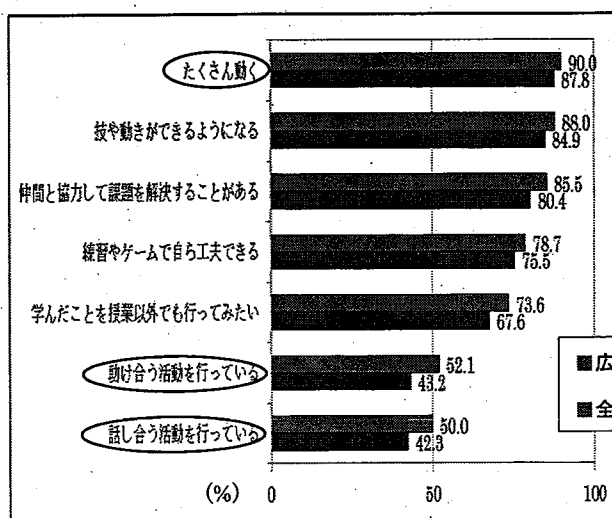
【小学校第5学年：男子】



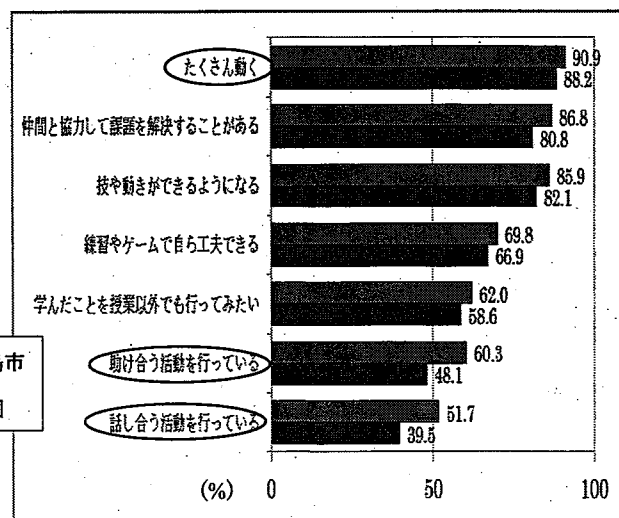
【小学校第5学年：女子】



【中学校第2学年：男子】



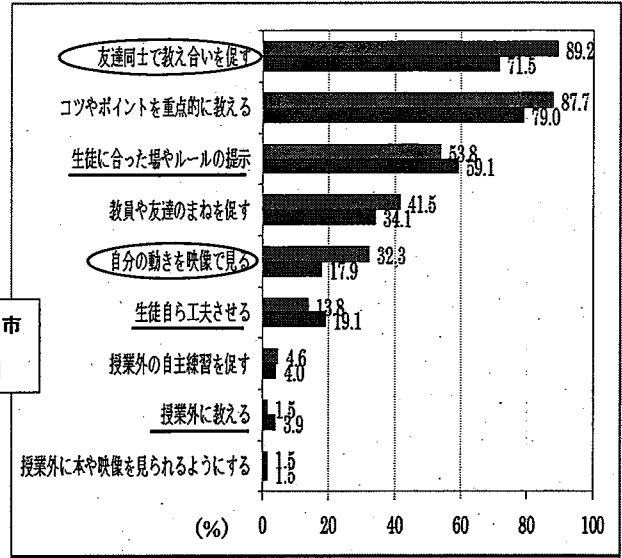
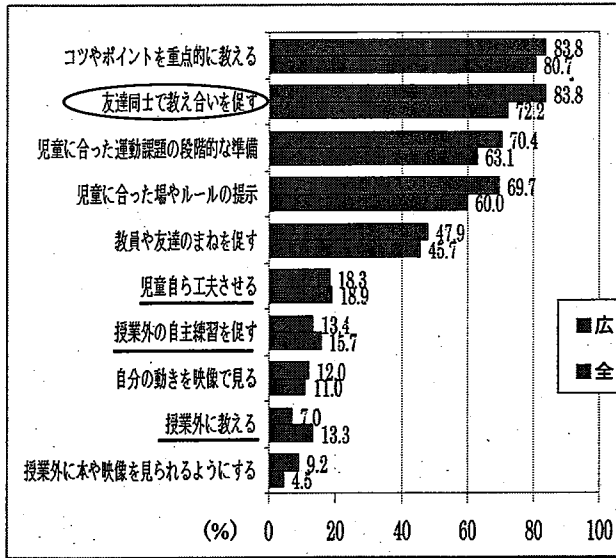
【中学校第2学年：女子】



オ 体育・保健体育の授業で努力を要する児童生徒に対する取組（本市と全国との比較）

【小学校第5学年】

【中学校第2学年】



2 「広島市児童生徒の体力・運動能力調査」の概要

(1) 調査目的

本市児童生徒の体力の現状を明らかにし、その調査結果の分析をもとに体育・健康に関する指導の充実に努め、児童生徒の健康の増進と体力の向上を図る。

(2) 調査校数等

ア 調査対象

広島市立小学校全学年、広島市立特別支援学校小学部全学年・中学部全学年・高等部全学年
 広島市立中学校全学年、広島中等教育学校（前期課程）全学年、広島市立高等学校全学年

イ 調査校数及び調査人数

校種	小学校	中学校	中等教育学校 (前期課程)	高等学校	特別支援学校	合計
調査校数(校)	141	64	1	8	1	216
調査対象(人)	65,254	28,957	232	5,924	484	100,851

(3) 調査実施期間

平成27年4月～7月

(4) 調査事項

ア 新体力テスト

種目	体力評価	6～11歳 (小学生)	12～17歳 (中・高校生)
握力	筋力	○	○
上体起こし	筋力・筋持久力	○	○
長座体前屈	柔軟性	○	○
反復横とび	敏しょう性	○	○
20mシャトルラン(往復持久走)	全身持久力	○	○
持久力(男子1,500m・女子1,000m)		—	○
50m走	スピード	○	○
立ち幅とび	筋パワー	○	○
ソフトボール投げ	巧ち性・筋パワー	○	—
ハンドボール投げ		—	○

イ 生活状況調査

運動習慣、生活習慣等に関する調査

(5) 新体力テストの種目別結果

◎・・・平成27年度広島市平均値が平成21年度広島市平均値と比べて「同じか、上回る」種目

性別	学年	種目	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	持久走 (秒)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	体力合計点 (点)		
													◎	◎
男子	小学生	1	◎ 9.06	◎ 11.71	◎ 25.80	◎ 26.38	◎ 16.77			◎ 11.53	◎ 113.85	8.54	29.88	
		2	◎ 10.67	◎ 14.00	◎ 27.39	◎ 29.58	◎ 25.99			◎ 10.72	◎ 123.92	12.62	36.65	
		3	◎ 12.37	◎ 16.50	◎ 29.03	◎ 34.11	◎ 34.86			◎ 10.10	◎ 134.16	16.80	43.21	
		4		◎ 14.14	◎ 18.26	◎ 30.96	◎ 38.55	◎ 44.65			◎ 9.65	◎ 142.94	20.63	49.08
		5		◎ 16.15	◎ 20.20	◎ 33.17	◎ 42.56	◎ 51.40			◎ 9.30	◎ 150.68	24.18	54.63
		6		◎ 19.04	◎ 22.59	◎ 35.45	◎ 46.52	◎ 61.55			◎ 8.84	◎ 162.70	28.43	60.84
	中学生	1	◎ 24.04	◎ 25.11	◎ 40.83	◎ 50.30	◎ 69.68	◎ 423.03		◎ 8.46	◎ 178.67	◎ 18.32	34.92	
		2	◎ 29.10	◎ 27.73	◎ 43.74	◎ 52.39	◎ 82.77	◎ 395.84	◎ 7.95	◎ 193.64	◎ 20.92	42.34		
		3		◎ 34.52	◎ 30.82	◎ 48.56	◎ 56.28	◎ 93.09	◎ 376.28	◎ 7.46	◎ 211.47	◎ 23.76	50.29	
女子	小学生	1	◎ 8.52	◎ 11.03	◎ 28.12	◎ 25.38	◎ 14.31			◎ 11.94	◎ 106.18	5.56	29.47	
		2	◎ 10.04	◎ 13.41	◎ 30.15	◎ 28.35	◎ 20.12			◎ 11.09	◎ 115.48	7.51	36.44	
		3	◎ 11.54	◎ 15.74	◎ 32.17	◎ 32.69	◎ 25.72			◎ 10.45	◎ 125.78	9.65	43.18	
		4	◎ 13.50	◎ 17.54	◎ 34.82	◎ 36.83	◎ 33.41			◎ 9.99	◎ 135.57	12.17	49.80	
		5		◎ 15.78	◎ 19.21	◎ 37.46	◎ 40.38	◎ 39.64			◎ 9.56	◎ 144.83	14.37	56.18
		6	◎ 18.80	◎ 20.88	◎ 40.38	◎ 43.58	◎ 46.34			◎ 9.19	◎ 153.34	16.82	61.44	
	中学生	1	◎ 21.60	◎ 21.72	◎ 44.21	◎ 46.26	◎ 49.76	◎ 306.35	◎ 8.98	◎ 164.40	◎ 12.28	45.32		
		2	◎ 23.83	◎ 23.92	◎ 47.29	◎ 47.05	◎ 56.74	◎ 298.87	◎ 8.82	◎ 167.33	13.05	49.67		
		3	◎ 25.16	◎ 25.77	◎ 49.02	◎ 48.28	◎ 57.72	◎ 297.24	◎ 8.66	◎ 172.57	14.03	52.82		

【小・中学校全体】

◎ 平成27年度本市平均値は、平成21年度本市平均値と比べて、全150種目のうち120種目(80.0%)が、同じか上回っています。

【小学校】

◎ 平成27年度本市平均値は、平成21年度本市平均値と比べて、全96種目のうち73種目(76.0%)が、同じか上回っています。

【中学校】

◎ 平成27年度本市平均値は、平成21年度本市平均値と比べて、全54種目のうち47種目(87.0%)が、同じか上回っています。

3 成果と要因

広島市の児童生徒の体力の状況は、全体的に改善の傾向が見られる。

<要因>

(1) 各学校での体育・保健体育の授業改善が充実

① 「体力づくり推進計画書」に基づいた学校体制での体力向上の取組

文部科学省が主催する「第54回全国学校体育研究大会広島大会」において、市内9つの園・校が、運動に親しむ資質や能力を確実に保障する質の高い体育の授業づくりの取組を、県内外に向け発表した。

② 平成26年度に配布した「運動事例集」及び事例集に掲載している運動の動画を収録したDVDの活用を図った。

③ 体力向上に効果的な指導方法に関する実技研修会等を開催した。

(2) 児童生徒が自ら進んで運動を実践する習慣の形成

① 小学校の第3学年及び第5学年の全児童に対し、「体力アップハンドブック」を配布した。

② 小学校の第3学年から第6学年の児童及び、中学校第2、3学年の生徒を対象に、「体力アップ認定証」とともに、小学校の第3学年から第6学年の児童及び、中学校全学年の生徒を対象に「体力優秀賞」を交付した。

体力アップ認定証及び体力優秀賞交付数

	小学校		中学校	
	体力アップ認定証	体力優秀賞	体力アップ認定証	体力優秀賞
H25	18,346	2,285	—	2,204
H26	19,487	2,491	—	2,201
H27	18,764	2,500	8,616	2,137

※中学校の「体力アップ認定証」は平成27年度より交付

4 課題と対応

(1) 小学校の「握力」「ソフトボール投げ」、中学校女子の「ハンドボール投げ」に改善が図られていない状況がある。

<対応>

① 体力向上推進校の指定

体力向上推進校を指定し、調査で明らかになった課題を踏まえた授業改善を行い、その成果を公開研究会や実践発表会等を通じて、他の小・中学校へ普及・啓発を行う。

② 教員の指導力向上に係る実技研修会の開催

体育・保健体育の授業改善を図る取組として、実技研修会を開催し、課題となっている「握力」「ソフトボール投げ」「ハンドボール投げ」の向上に向けた取組を進める。

(2) 1週間の総運動時間60分未満の児童生徒が、小学校男子では0.2ポイント、中学校男子では1.4ポイント、中学校女子では0.1ポイント増加しており、依然として中学生を中心に運動の二極化現象が見られる。

<対応>

① 「体力づくり推進計画書」の作成

「体力づくり推進計画書」を引き続き作成するとともに、その計画に基づいて、学校全体で体力向上に向けた取組を実施する。

② 「体力アップハンドブック」や「体力アップ認定証」、「体力優秀賞」の交付

「体力アップハンドブック」や「体力アップ認定証」、「体力優秀賞」の交付を行うとともに、その一層の活用について促し、児童生徒が体を動かすことを楽しいと感じたり、体を動かすことへの励みになったりするような動機付けを行う。

1 平成27年度 広島市児童生徒体力・運動能力調査の結果

男子	女子
<ul style="list-style-type: none"> 第2・4・6学年の立ち幅跳び、第4・6学年の長座体前屈、第6学年の50m走、ソフトボール投げの記録が向上しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年の上体起こし、第2・4・6学年の立ち幅跳び、第4・6学年の長座体前屈、第6学年のソフトボール投げの記録が向上しました。

本校平均値が前年度の全国平均値と比べて「同じか、上回る」種目の比較

		男子								女子							
2年	H25	①	②	3	4	⑤	6	7	⑧	①	2	③	4	⑤	6	7	⑧
	H27	①	②	3	4	5	6	⑦	8	①	②	③	4	⑤	6	⑦	8
4年	H25	①	②	3	④	5	6	7	⑧	①	2	3	④	5	6	7	⑧
	H27	①	2	③	④	5	6	⑦	⑧	1	2	③	④	5	6	⑦	⑧
6年	H25	1	②	3	4	5	6	7	8	1	②	3	④	5	6	7	8
	H27	1	②	③	4	5	⑥	⑦	⑧	1	2	③	4	5	6	⑦	⑧

※ 1:握力 2:上体起こし ③:長座体前屈 4:反復跳び 5:20mシャトルラン 6:50m走 ⑦:立ち幅跳び 8:ソフトボール投げ

2 効果があったと思われる授業改善の取組

運動への関心や意欲を高め、自ら考え工夫する力を身に付ける指導方法の工夫

- オリエンテーションを行い、児童が学習の見通しをもち、これからの学習に対する意欲を高めることができるようにしました。
- 個人で活動した後、集団思考の時間を確保し、友達とかがわり合う中で課題解決する喜びを味わうことができるようにしました。

(1) オリエンテーションの実施

リレーの授業

映像資料を用い、バトンをパスする場面に着目させ、どうすればタイムが向上するかを考える学習活動を実施することで、減速の少ないバトンパスを行うための練習方法を自分たちで工夫する姿が見られました。



(2) 集団思考

ハードル走の授業

ハードルを低く走り越すためにはどうすればよいかを考え、全体で意見を出し合い、よい動きを共有する学習活動を実施することで、グループで互いの動きを見合い、積極的に友達へアドバイスしながら練習する姿が見られました。



体づくり運動の授業

工夫した動きをグループで考え、全体で発表し合った後、実際にその動きを行ってみる学習活動を実施することで、友達のよい動きを見付け、それを自分の運動に取り入れて練習する姿が見られました。



1 平成27年度 広島市児童生徒体力・運動能力調査の結果

男子	女子
<ul style="list-style-type: none"> 第3学年の持久走の記録が向上しました。 第1学年の上体起こし、反復横とび、持久走、立ち幅とびに課題があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 第1・3学年の持久走、全学年のハンドボール投げの記録が向上しました。

本校平均値が前年度の全国平均値と比べて「同じか、上回る」種目の比較

		男子								女子							
		①	②	③	④	5	⑥	⑦	⑧	①	②	③	④	5	⑥	⑦	8
1年	H25	①	②	③	④	5	⑥	⑦	⑧	①	②	③	④	5	⑥	⑦	8
	H27	①	2	③	4	5	⑥	7	⑧	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
2年	H25	①	②	③	④	5	⑥	7	⑧	①	②	③	④	5	⑥	⑦	8
	H27	①	②	③	④	5	⑥	7	⑧	①	②	③	④	5	⑥	⑦	⑧
3年	H25	①	②	③	④	5	⑥	7	⑧	①	②	③	④	5	⑥	⑦	8
	H27	①	②	③	④	⑤	⑥	7	⑧	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧

※ 1: 握力 2: 上体起こし 3: 長座体前屈 4: 反復横とび 5: 20mシャトルラン・持久走 6: 50m走 7: 立ち幅とび 8: ハンドボール投げ

2 効果があったと思われる授業改善の取組

主体的・協動的な学習の実施

- ICT 機器を活用し、仲間の演技からよい動き方を見付けたり、自己の演技と仲間の演技の違いを比較したりするなどの学習活動を充実しました。
- チームを編成し、チームの中で互いの動きを観察し、運動のコツを考え合ったり、動き方や練習の仕方を教え合ったりするなどの学習活動を充実しました。

(1) ICT の効果的な活用の取組

マット運動の授業

タブレットに録画した自分の動きと模範となる動きを比較しながら、技のポイントを見付けたり、技術的な課題に応じた練習方法を考えたりする学習活動を実施することで、自己の課題に即した方法を選択し、練習に取り組む姿が見られました。



体づくり運動の授業

「主運動との接続を図った運動事例集」の動画をタブレットで観察し、効率よく体力を高める運動の組み合わせ方を見付ける学習活動を実施することで、自己の体力に応じた運動計画を立て、実際に体を動かしながら計画の修正を行う姿が見られました。



(2) チーム学習を取り入れた取組

長距離走の授業

駅伝チームを編成し、チームの中で仲間と協力してチームの記録を縮めることを目標に、個々のペース配分やフォームの改善点を見付けたり、教え合ったりする学習活動を実施することで、自己の記録の向上に向けて積極的に練習に取り組む姿が見られました。

